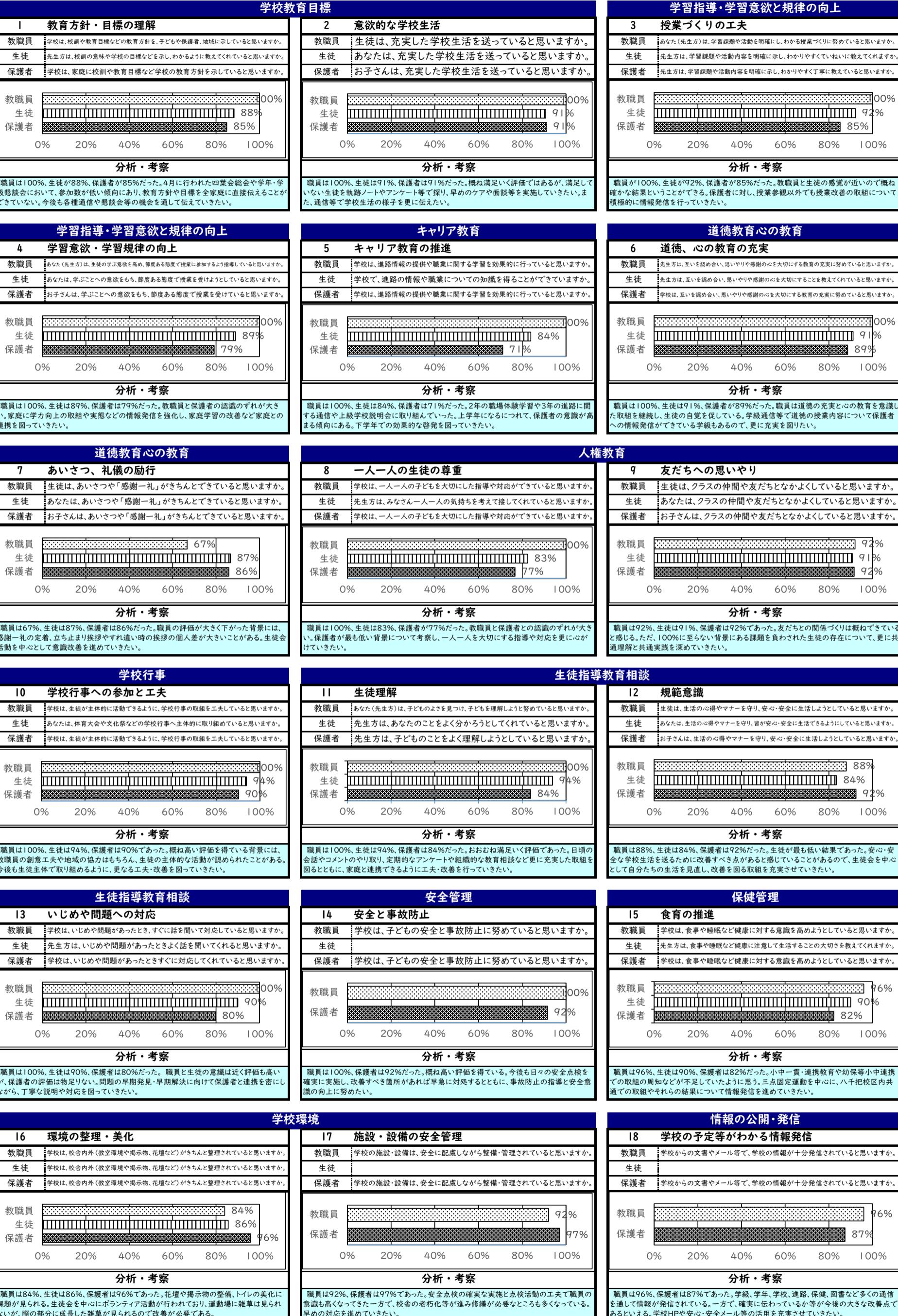
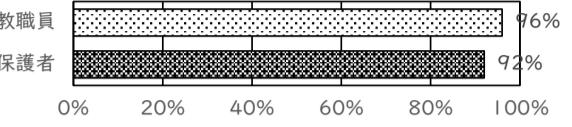
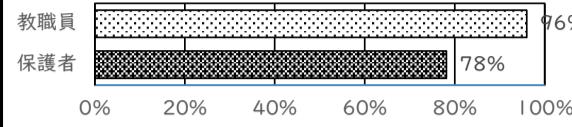
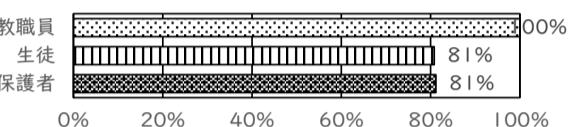
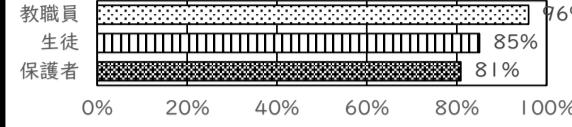
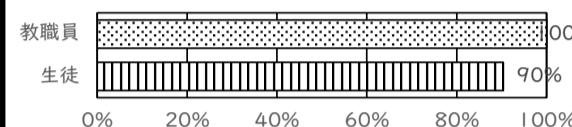
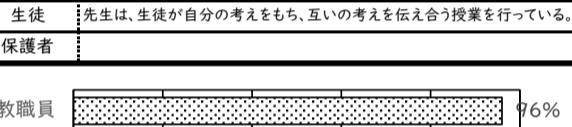
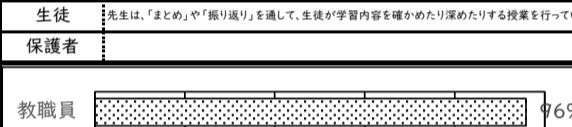
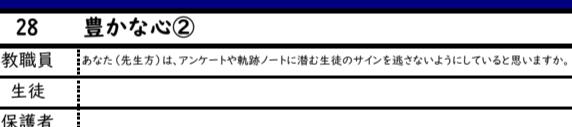
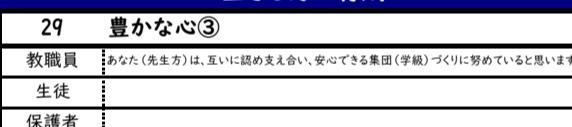


評価基準	4……そう思う(75%以上達成) 3……どちらかといえばそう思う(50%以上~75%未満達成)	2……どちらかといえばそう思わない(25%以上~50%未満達成) 1……そう思わない(25%未満達成)	調査人数(令和7年9月調査) 「4」「3」と回答した割合(%) 保護者 240人(70%) 生徒 293人(85%) 教職員 25人(100%)
------	--	--	---



評価基準	4……そう思う(75%以上達成) 3……どちらかといえばそう思う(50%以上~75%未満達成)	2……どちらかといえばそう思わない(25%以上~50%未満達成) 1……そう思わない(25%未満達成)	調査人数(令和7年9月調査) 「4」「3」と回答した割合(%) 保護者 240人(70%) 生徒 293人(85%) 教職員 25人(100%)																						
情報の公開・発信 19 教育活動への参加 <table border="1"> <tr> <td>教職員</td> <td>学校が公開している教育活動(行事、授業等)は、保護者や地域の方が参加しやすいと思いますか。</td> </tr> <tr> <td>生徒</td> <td></td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>学校が公開している教育活動(行事、授業等)は、参加しやすいと思いますか。</td> </tr> </table>  <p>分析・考察 職員は96%、保護者は92%であった。授業参観、体育大会等の行事について、安心・安全メールでお知らせしてきた。年間計画の変更等は学校HPに掲載するなど情報を得られるようしているが、周知の徹底を図っていきたい。</p>		教職員	学校が公開している教育活動(行事、授業等)は、保護者や地域の方が参加しやすいと思いますか。	生徒		保護者	学校が公開している教育活動(行事、授業等)は、参加しやすいと思いますか。	家庭・地域との連携 20 家庭や地域との連携協力 <table border="1"> <tr> <td>教職員</td> <td>学校は、家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていると思いますか。</td> </tr> <tr> <td>生徒</td> <td></td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>先生方は、保護者と連携を図りながら教育活動を進めていると思いますか。</td> </tr> </table>  <p>分析・考察 職員は96%、保護者は78%であった。学校運営協議会(コミュニティスクール)との連携や、地域協働活動の取組や地域コーディネーターの活用により様々な学校協力活動で地域人材の活用が図られている。家庭との連携についても協議し、工夫を重ねていきたい。</p>		教職員	学校は、家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていると思いますか。	生徒		保護者	先生方は、保護者と連携を図りながら教育活動を進めていると思いますか。										
教職員	学校が公開している教育活動(行事、授業等)は、保護者や地域の方が参加しやすいと思いますか。																								
生徒																									
保護者	学校が公開している教育活動(行事、授業等)は、参加しやすいと思いますか。																								
教職員	学校は、家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていると思いますか。																								
生徒																									
保護者	先生方は、保護者と連携を図りながら教育活動を進めていると思いますか。																								
くまもとの教職員像 22 教育的愛情と人権感覚 <table border="1"> <tr> <td>教職員</td> <td>あなた(先生方)は、豊かな人権感覚をもち、一人一人に温かく、また公平に接していると思いますか。</td> </tr> <tr> <td>生徒</td> <td>先生方は、一人一人に温かく、また公平に接してくれていますか。</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>先生方は、豊かな人権感覚をもち、一人一人に温かく、また公平に接していると思いますか。</td> </tr> </table>  <p>分析・考察 職員は100%、生徒と保護者は81%だった。人権感覚を磨くことは今後も続けていくことが大切である。また、公平に接するということについて、職員と生徒、保護者に意識の差が見られる。職員・生徒・保護者がともに学び、理解し合う機会もつくる工夫も必要と考える。</p>		教職員	あなた(先生方)は、豊かな人権感覚をもち、一人一人に温かく、また公平に接していると思いますか。	生徒	先生方は、一人一人に温かく、また公平に接してくれていますか。	保護者	先生方は、豊かな人権感覚をもち、一人一人に温かく、また公平に接していると思いますか。	部活動 21 適正な部活動の運営 <table border="1"> <tr> <td>教職員</td> <td>学校は、子どもがやる気のもてる指導と適正な部活動の運営を行っていると思いますか。</td> </tr> <tr> <td>生徒</td> <td>先生方は、自分のよさを生かし、やる気をもって参加できるような部活指導をしてくれますか。</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>学校は、子どもがやる気のもてる指導と適正な部活動の運営を行っていると思いますか。</td> </tr> </table>  <p>分析・考察 職員は96%、生徒は85%、保護者は81%であった。概ね充実した活動は維持できている。指導方針等をしっかり伝えながら保護者との協力体制も整えていきたい。拠点校部活動がスタートしているので、今後を見据えた取組の在り方を更に検討していく必要がある。</p>		教職員	学校は、子どもがやる気のもてる指導と適正な部活動の運営を行っていると思いますか。	生徒	先生方は、自分のよさを生かし、やる気をもって参加できるような部活指導をしてくれますか。	保護者	学校は、子どもがやる気のもてる指導と適正な部活動の運営を行っていると思いますか。										
教職員	あなた(先生方)は、豊かな人権感覚をもち、一人一人に温かく、また公平に接していると思いますか。																								
生徒	先生方は、一人一人に温かく、また公平に接してくれていますか。																								
保護者	先生方は、豊かな人権感覚をもち、一人一人に温かく、また公平に接していると思いますか。																								
教職員	学校は、子どもがやる気のもてる指導と適正な部活動の運営を行っていると思いますか。																								
生徒	先生方は、自分のよさを生かし、やる気をもって参加できるような部活指導をしてくれますか。																								
保護者	学校は、子どもがやる気のもてる指導と適正な部活動の運営を行っていると思いますか。																								
生きる力の育成 24 確かな学力① <table border="1"> <tr> <td>教職員</td> <td>あなた(先生方)は、チャイムで始まり、チャイムで終わる授業を心がけていると思いますか。</td> </tr> <tr> <td>生徒</td> <td>あなたは、1分前着席を意識し、落ち着いて授業にのぞむことができると思いますか。</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td></td> </tr> </table>  <p>分析・考察 職員は100%、生徒は90%であった。教職員と生徒の大部分がチャイム着席、黙想からの授業開始を意識している。今後更に生徒も100%に近づけるよう、全職員による共通実践の徹底、生徒会活動による意識向上に努めたい。</p>		教職員	あなた(先生方)は、チャイムで始まり、チャイムで終わる授業を心がけていると思いますか。	生徒	あなたは、1分前着席を意識し、落ち着いて授業にのぞむことができると思いますか。	保護者		生きる力の育成 25 確かな学力② <table border="1"> <tr> <td>教職員</td> <td>あなた(先生方)は、生徒が自分の考えをもち、互いの考えを伝え合う授業を行っていると思いますか。</td> </tr> <tr> <td>生徒</td> <td>先生は、生徒が自分の考えをもち、互いの考えを伝え合う授業を行っている。</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td></td> </tr> </table>  <p>分析・考察 職員は96%、生徒は89%であった。生徒の主体的な学習を促しながら学力向上をめざす『四中授業モデル』を意識した授業改善が職員間で高まっている。今後も授業改善と学力向上に向けた共通実践を重ねたい。</p>		教職員	あなた(先生方)は、生徒が自分の考えをもち、互いの考えを伝え合う授業を行っていると思いますか。	生徒	先生は、生徒が自分の考えをもち、互いの考えを伝え合う授業を行っている。	保護者											
教職員	あなた(先生方)は、チャイムで始まり、チャイムで終わる授業を心がけていると思いますか。																								
生徒	あなたは、1分前着席を意識し、落ち着いて授業にのぞむことができると思いますか。																								
保護者																									
教職員	あなた(先生方)は、生徒が自分の考えをもち、互いの考えを伝え合う授業を行っていると思いますか。																								
生徒	先生は、生徒が自分の考えをもち、互いの考えを伝え合う授業を行っている。																								
保護者																									
生きる力の育成 26 確かな学力③ <table border="1"> <tr> <td>教職員</td> <td>あなた(先生方)は、「まどめ」や「振り返り」を通して、学習内容を深めようとしていると思いますか。</td> </tr> <tr> <td>生徒</td> <td>先生は、「まどめ」や「振り返り」を通して、生徒が学習内容を確かめたり深めたりする授業を行っている。</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td></td> </tr> </table>  <p>分析・考察 職員は96%、生徒は89%だった。本校では、今年度の校内研修において、学力向上の取組の1つとして「まどめ」や「振り返り」による学びの自覚化に力を入れている。今後も職員・生徒の更なる意識向上に努めたい。</p>		教職員	あなた(先生方)は、「まどめ」や「振り返り」を通して、学習内容を深めようとしていると思いますか。	生徒	先生は、「まどめ」や「振り返り」を通して、生徒が学習内容を確かめたり深めたりする授業を行っている。	保護者		生きる力の育成 27 豊かな心① <table border="1"> <tr> <td>教職員</td> <td>あなた(先生方)は、いじめを絶対に許さないという姿勢で生徒の指導にあたっていると思いますか。</td> </tr> <tr> <td>生徒</td> <td></td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td></td> </tr> </table>  <p>分析・考察 職員は100%であった。いじめを許さない、なくしていくという強い信念を今後も忘れずに、日々の指導にあたっていきたい。いじめの定義や対応については今後も研修棟を実施し、定期的に確認したい。</p>		教職員	あなた(先生方)は、いじめを絶対に許さないという姿勢で生徒の指導にあたっていると思いますか。	生徒		保護者											
教職員	あなた(先生方)は、「まどめ」や「振り返り」を通して、学習内容を深めようとしていると思いますか。																								
生徒	先生は、「まどめ」や「振り返り」を通して、生徒が学習内容を確かめたり深めたりする授業を行っている。																								
保護者																									
教職員	あなた(先生方)は、いじめを絶対に許さないという姿勢で生徒の指導にあたっていると思いますか。																								
生徒																									
保護者																									
生きる力の育成 28 豊かな心② <table border="1"> <tr> <td>教職員</td> <td>あなた(先生方)は、アンケートや軌跡ノートに潜む生徒のサインを逃さないようにしていると思いますか。</td> </tr> <tr> <td>生徒</td> <td></td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td></td> </tr> </table>  <p>分析・考察 職員は100%であった。すべての生徒と毎日コミュニケーションをとる事は難しいので、多忙な中でも可能な限り『軌跡』ノートの見取り等を行い、生徒の様子を把握していきたい。また、職員間の連携や情報交換も更に工夫を重ねていきたい。</p>		教職員	あなた(先生方)は、アンケートや軌跡ノートに潜む生徒のサインを逃さないようにしていると思いますか。	生徒		保護者		生きる力の育成 29 豊かな心③ <table border="1"> <tr> <td>教職員</td> <td>あなた(先生方)は、互いに認め支え合い、安心できる集団(学級)づくりに努めていると思いますか。</td> </tr> <tr> <td>生徒</td> <td></td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td></td> </tr> </table>  <p>分析・考察 職員は92%であった。行事等を通して、学級が一致団結し目標に向かって努力する姿が見られた。今後も自己肯定感や支持の風土を高める取組を継続し、よりよい集団づくりと心地よい居場所づくりにつなげていきたい。</p>		教職員	あなた(先生方)は、互いに認め支え合い、安心できる集団(学級)づくりに努めていると思いますか。	生徒		保護者											
教職員	あなた(先生方)は、アンケートや軌跡ノートに潜む生徒のサインを逃さないようにしていると思いますか。																								
生徒																									
保護者																									
教職員	あなた(先生方)は、互いに認め支え合い、安心できる集団(学級)づくりに努めていると思いますか。																								
生徒																									
保護者																									
30 健やかな体 <table border="1"> <tr> <td>教職員</td> <td>あなた(先生方)は、三点固定の定着や適切なメディア使用など生徒が健やかに生活できるようがしていると思いますか。</td> </tr> <tr> <td>生徒</td> <td></td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td></td> </tr> </table>  <p>分析・考察 職員は88%だった。三点固定運動ではメディア使用について課題が見られる。また、授業中に居眠りをする生徒が一部見られる。今後も共通認識を図りながら、教職員一丸となって根気強く声かけや指導を継続していきたい。</p>		教職員	あなた(先生方)は、三点固定の定着や適切なメディア使用など生徒が健やかに生活できるようがしていると思いますか。	生徒		保護者																			
教職員	あなた(先生方)は、三点固定の定着や適切なメディア使用など生徒が健やかに生活できるようがしていると思いますか。																								
生徒																									
保護者																									
〈補足資料〉																									
25 確かな学力② 生徒による教科ごとの評価 <p>先生は、生徒が自分の考えをもち、互いの考えを伝え合う授業を行っている。</p> <table border="1"> <tr> <td>国語</td> <td>93%</td> </tr> <tr> <td>社会</td> <td>94%</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>87%</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>85%</td> </tr> <tr> <td>英語</td> <td>87%</td> </tr> <tr> <td>音楽</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td>美術</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td>保育</td> <td>92%</td> </tr> <tr> <td>技術</td> <td>92%</td> </tr> <tr> <td>家庭</td> <td>89%</td> </tr> <tr> <td>道徳</td> <td>95%</td> </tr> </table> <p>最も低い評価で80%、全体平均で89%とおおむね満足いく評価を得ることができた。校内研修のテーマ『自ら学び、互いに認め合う生徒の育成』の実現を意識した取組が継続できていると考える。</p>				国語	93%	社会	94%	数学	87%	理科	85%	英語	87%	音楽	80%	美術	80%	保育	92%	技術	92%	家庭	89%	道徳	95%
国語	93%																								
社会	94%																								
数学	87%																								
理科	85%																								
英語	87%																								
音楽	80%																								
美術	80%																								
保育	92%																								
技術	92%																								
家庭	89%																								
道徳	95%																								
26 確かな学力③ 生徒による教科ごとの評価 <p>先生は、「まどめ」や「振り返り」を通して、生徒が学習内容を確かめたり深めたりする授業を行っている。</p> <table border="1"> <tr> <td>国語</td> <td>92%</td> </tr> <tr> <td>社会</td> <td>96%</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>95%</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>88%</td> </tr> <tr> <td>英語</td> <td>83%</td> </tr> <tr> <td>音楽</td> <td>89%</td> </tr> <tr> <td>美術</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td>保育</td> <td>89%</td> </tr> <tr> <td>技術</td> <td>93%</td> </tr> <tr> <td>家庭</td> <td>92%</td> </tr> <tr> <td>道徳</td> <td>94%</td> </tr> </table> <p>最も低い評価で80%、全体平均で90%と高い評価を得ることができた。校内研修において、学習内容の定着と意欲の向上を図る取組として『振り返り』の工夫を検証している。今後も学びの自覚化を促す『まどめ』と『振り返り』の充実を図る取組を工夫していきたい。</p>				国語	92%	社会	96%	数学	95%	理科	88%	英語	83%	音楽	89%	美術	80%	保育	89%	技術	93%	家庭	92%	道徳	94%
国語	92%																								
社会	96%																								
数学	95%																								
理科	88%																								
英語	83%																								
音楽	89%																								
美術	80%																								
保育	89%																								
技術	93%																								
家庭	92%																								
道徳	94%																								
前期のまとめと後期への志向																									
<p>〈前期のまとめ〉</p> <p>生徒たちは全体的に落ち着いた生活を送ることができている。体育大会等の行事にも3年生が中心となり、生徒主体となった活動を意識しながら取り組み、達成感や成就感を味わうことができるものであった。生徒会活動も充実し、日々の委員会活動の充実を図りながら集団の質向上をめざしている。職員集団の協力体制や組織的対応も図られている。</p> <p>一方で、大きな改善点がいくつか挙げられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①学習意欲と規律の向上 ②キャリア教育の推進 ③あいさつ、礼儀の励行 ④一人一人の生徒の尊重など <p>〈後期への志向〉</p> <p>生徒のよさや四中のよき伝統に更に磨きをかけるために、本年度より組織の見直しを行い、活性化を図っている生徒会活動の更なる充実を図り、生徒のよさを積極的に認め、褒め、励まし、伸ばしていくことを目指していく。</p> <p>そして、上記の課題について、関連する校務分掌を中心に協議を重ね、教職員全体で共通理解を図りながら、共通実践をしていきたい。特に、生徒の学ぶ意欲の向上や学習規律の徹底など授業改善を図るとともに、「軌跡」ノートを活用した家庭学習の取組および適切な見取りと支援を充実させることで、学習習慣の定着と意欲の向上につなげていきたい。</p> <p>後期も学校・地域・保護者が連携しながら「夢と志をもち、自ら正しく判断し行動できる、逞しい生徒の育成」を目指していきたい。</p>																									